

ひきこもり支援者研修会 「CRAFTを活用したひきこもりの家族支援」を開催します

ひきこもりの状態にある方の長期化・高年齢化、当事者とその家族等が抱える悩みが多岐にわたること等を踏まえ、当事者・家族等に対する支援等を担う市内の関係機関や支援者等を対象にCRAFT(Community Reinforcement and Family Training:コミュニティ強化と家族トレーニング)研修を開催します。

■日時 1月24日(水)

午後1時30分から3時30分まで

■会場 市役所4階大会議室

■対象者 ひきこもりの状態にある方やその家族の支援に携わっている方

■申込 市介護福祉課 地域共生社会推進担当まで
電話・郵便・FAX・メールにてお申し込みください。

研修内容

①「CRAFTを活用したひきこもりの家族支援」

講師 JA徳島厚生連 阿南医療センター
公認心理師・臨床心理士 小西 友 氏

②「小松島市の重層的支援体制整備事業の取組みについて」

講師 市社会福祉協議会
相談支援包括化推進員 清水 智子 氏

参加費 無料



市民講座

参加費 無料

家族介護者の想いを地域で考えよう! ~介護をめぐる現状から~

認知症や要介護状態になった家族を日常的に介護している家族にかかる負担は心身ともに非常に大きいものです。家族介護を行っている方の気持ちに寄り添いながら、地域で何ができるか一緒に考えてみませんか。

■日時 1月25日(木) 午後1時30分から3時30分まで

■会場 市役所4階大会議室

■内容 講師からの話題提供、グループワーク

■講師 徳島大学准教授 鈴木尚子氏、
岡里美氏、長田有加里氏

■募集人数 30名(人数超過の場合は先着順)

■申込 市介護福祉課 地域共生社会推進担当まで
電話・郵便・FAX・メールにてお申し込みください。



避難行動要支援者名簿の提供に関する同意の意向確認について

避難行動要支援者名簿とは

高齢者や障がいのある方など、災害が発生したときに、支援を必要とする方(避難行動要支援者)について、地域の方々による安否確認や避難支援に役立てるため、避難行動要支援者名簿を作成しています。

同意を得られた避難行動要支援者の名簿については、避難支援等関係者(消防署、消防団、警察、民生委員・児童委員、介護支援専門員、相談支援専門員、社会福祉協議会、自主防災組織など)へ提供し、日頃の見守り活動や災害時の支援など、地域の助け合いに役立てるものです。

※災害時は、避難支援等関係者自身が被災される場合もあります。名簿情報の提供を同意されたことで、避難支援を必ずお約束するものではありませんので、ご承知ください。

避難行動要支援者名簿登録対象者とは

- ①要介護3~5の認定を受けている方
- ②身体障害者手帳1・2級の第1種を所持する方
(心臓、腎臓機能障害のみで該当するものは除く)
- ③療育手帳Aを所持する方
- ④精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する方
- ⑤日常生活において部分介助及び全面介助を要する在宅難病患者
- ⑥これらに準じる状態で自ら支援が必要であることを申し出た方 など

※施設・病院に入所・入院されている方は対象外
対象の方については、順次、同意確認書を郵送します。同封された返信用封筒にて、ご提出をお願いします。

申込・問 介護福祉課 地域共生社会推進担当(市役所1階⑧番窓口) ☎32・3507/FAX35・0272

✉kaigofukushi@city.komatsushima.i-tokushima.jp

介護福祉課 障がい福祉担当(市役所1階⑨番窓口) ☎32・2279/FAX35・0272

✉s-kaigo@city.komatsushima.i-tokushima.jp